

# くまの 議会だより

輝け！熊野町  
空手スポーツ少年団



令和3年  
3月定例会

筆の都くまの

熊野町観光大使  
ふでりん



第三、第四空手スポーツ少年団 (関連記事 P17)

主な内容

- 令和3年度予算
- ズバリ町政を問う！
- ありゃあどうなったんかいの？

第118号  
2021.5.1

熊野町議会のホームページから、本会議の会議録や議会中継をご覧ください


発行 ● 熊野町議会 〒731-4292 広島県安芸郡熊野町中溝一丁目1番1号 TEL(082)820-5630 FAX(082)855-4520  
議会の情報は、熊野町ホームページから。 <http://www.town.kumano.hiroshima.jp> E-mail:gikai@town.kumano.lg.jp

編集 ● 議会広報特別委員会

# 防災強化・コロナ対策

## 一般会計 89 億 1,038 万円


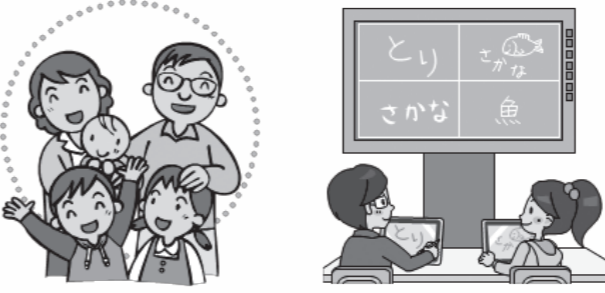
予算の主要事業を『目的ごと』・『世代別』にまとめました。

目的	世代	誕生の世代 《出産・幼児期》	学びの世代 《就学期》
防災強化	←	災害予防及び応急対策事業 (ハザードマップ作成業務) (防災・減災まちづくり会議企画運営業務)	
		防災施設整備事業 (西部地域防災センター(仮称)建設事業)	
		東防災交流センター管理運営事業	
健康	←	新型コロナウイルスワクチン接種事業	
		感染症対策事業	
子育て・教育	←	保育所等運営一般事務事業・ 保育所等運営事業 8 億 6,322 万円	
		くまの・こども夢プラザ 管理運営事業 1,304 万円	
			放課後児童健全育成事業 4,797 万円
			学校支援事業 3,965 万円
地域の活性化	←	筆の里工房事業	
		商工振興事業	
		筆の里工房周辺整備事業	
交通	←	 交通輸送対策事業 町道局部改良事業	

# 令和3年度予算を可決

## 〔昨年度比マイナス4.8%〕

(数値については表記単位未満を四捨五入しています)

働き盛り世代 《青年・壮年期》	シルバー世代 《熟年期》	事業の概要
4,951 万円	 ▲熊野東防災交流センター イメージ図	洪水ハザードマップの作成。 防災・減災の役割を明確化。 協働による防災・減災の推進。
3,805 万円 (別途令和2年度繰越予算 4,300 万円)		みらい交流館敷地内にペット同 伴機能付き防災センター整備。
1,042 万円		防災拠点とともに、地域コミュ ニティ活動を推進。施設の適切 な管理・運営。
7,423 万円 (別途令和2年度繰越予算 6,905 万円)		接種体制を整備し、円滑な実施。
7,595 万円		定期予防接種を実施。
← 生活習慣病予防対策事業 4,157 万円 →		住民健診や健康相談等を実施。 健診体制を整備し、がん検診の 拡充を図る。
		保育所、幼稚園等への財政支援。 多様な保育ニーズへの支援。
		「くまの版ネウボラ」として専門 職を配置し、子育て世代を支援。
		共働き家庭等の児童が、放課後 を安全かつ健やかに過ごす事 業を実施。
		「GIGA スクール構想」の実務 的支援。
1 億 5,361 万円	→	筆の里工房の円滑な運営。
1 億 3,630 万円 (別途令和2年度繰越予算 540 万円)		商工会を支援。企業立地奨励金。
7,318 万円 (別途令和2年度繰越予算 6,457 万円)		「観光交流拠点」として公園を整備。
← 子育て世代「住むならくまの」 応援事業 1,500 万円 →		若年層の定住を促進。住宅購入 の助成金を交付。
3,299 万円	→	おでかけ号運行。 公共バス路線の運行を確保。
6,960 万円		道路交通の利便性と安全性向上。



# 審議はのべ257事業 約600分

CHECK

# 令和3年度予算審議

3月10日から12日の3日間、議員全員で構成する予算特別委員会を開催し、令和3年度予算の審議を行いました。

## 歳入

用を見込む。

町税の額が前年度比マイナス1.2%であるが、コロナ禍の影響で税収はもっと減少するのでは。

【住民生活部次長】

令和2年度決算見込額、日本総研調査数値、政府経済指標等を参考に算出した。

## 収納対策

スマホ決済アプリを活用した収納システムを導入することだが、いつから開始するのか。利用見込みは。

【収納管理課長】

本年4月から開始する。収納件数全体の約1%、800件の利



▶スマホ決済サービス

## 国民健康保険税

滞納者に交付される短期保険証、資格証の交付者数は。滞納者に対する納税指導はどのように行っているのか。

【収納管理課長】

40人、100人程度。納付催告で納税を促し、分納額を設定し、分納が実行された人には、資格証から短期証、通常の保険証に戻している。

## 歳出

### 友好都市交流

友好都市の熊野市とは、今年度どんな交流を行うのか。

【政策企画課長】

熊野市で開催されるイベントに本町から出店する。熊野市からは、本町の筆まつりに参加いただく。その他、防災交流事業を計画している。

### 文化財保護

文化財登録調査委託料の内容は。

【産業観光課長】

本町の筆づくり文化を県の無形文化財として登録申請するための調査費である。



▲伝統工芸士

### 筆産業の振興

熊野町観光推進協議会が行う芸術系大学生との交流事業の内容は。

【産業観光課長】

筆のつくり手としての交流を目的として、東京学芸大、大東文化大学等の書道部学生を招き、2泊3日の日程で行う。熊野高校書道部との交流も検討する。

### 生活福祉交通

おでかけ号の運行財源である基金が10年後にはなくなるのでは。財源の確保策は。

【生活環境課長】

運行内容の見直しと併せて検討する。

### 災害予防

二河川浸水想定区域の見直しに伴い作成する洪水ハザード

マップの部数は。

【防災安全課長】

1万1千部作成し、町内へ全戸配布する。



▲ハザードマップ

### 災害時の避難場所

出来庭地区のスパー・デオとハローズの駐車場を災害発生時の避難場所として協力いただく予定はないか。

【防災安全課長】

ハローズとは協定締結に向け協議中。デオとは今後、避難場所として使用させていただく協議を申し入れる予定。

### ひとり親家庭の支援

ひとり親家庭調査の内容は。

【子育て支援課長】

## 総括質疑

### 財政運営

町長は施政方針で、安定した財政基盤の確立に向け収入を増やす方策を検討すると述べているが、具体的には。

【財務課長】

町税等収納率の向上、事業の見直しによる経費の節減、ふるさと納税の周知、未利用資産の売却・貸付、国県補助金など財源確保に努める。

### 女性管理職の登用

行政の活性化に向け、女性管理職の登用を積極的に推進すべきでは。

【副町長】

課長補佐、主査など女性の管理職候補は多くいる。適正公平な人事配置を行っていく。

増えている。早急な町道拡幅が必要では。

【建設農林部次長】

空地や空き家解体等の情報があれば、積極的に用地取得し町道拡幅に繋げたい。



▲中溝地区の町道局部改良

### 河川の浚渫工事

県管理河川を含め堆積土砂の多い河川から浚渫工事に入ることだが、地元との事情、要望に配慮した順位付けを考えたほしい。

【建設農林部次長】

地元の要望等を十分に聞いて進める。

### 筆の里工房周辺整備

令和3年度の工事

### 小中学校の学力検査

検査結果をどのように活用しているか。

【教育指導課長】

1月に業者委託で検査実施した。結果を踏まえ、学校管理職と担当者で授業改善につなげている。

### くまどく事業

「くまどくノート」の改善は進んでいるか。

【町公民館長】

これまでの未就学児から中学生まで同じ内容のノートから、各年齢段階に応じたノートに変更するよう改善を進めている。



▶くまどくノート

# 将来を厳ぐチェック!

## 3月定例会（3月9日開会） 町から議案23件・発議1件

（数値については表記単位未満を四捨五入しています）

### ピックアップ①

#### 熊野町教育委員会教育長の任命に同意しました

本年3月31日をもって任期が満了する林保教育長の後任として、熊野第一小学校校長などを務められた平岡弘資氏を新たな教育長に任命することに同意した。

【任期】令和3年4月1日～令和6年3月31日（3年間）

#### 「熊野町精神障害者医療費支給条例」の制定を可決

町内に住所を有する精神障害者保健福祉手帳1級所持者（自立支援医療受給者）の医療費（精神通院に限る）の助成が開始される。

##### ◎助成の主な内容

- ① 通院医療費、指定訪問看護、柔道整復師、あん摩マッサージ師、針師、灸師による施術については、一保健医療機関等につき、1日200円（月4日まで）負担が必要。
- ② 調剤費の一部負担金はとらない。
- ③ 治療用装具費については、償還払いとなる。

### ピックアップ②

#### 「熊野町介護保険条例の一部を改正する条例」を可決

##### ◎改正の主な内容

- ① 第1号被保険者（65歳以上の人）が、租税特別措置法上の長期譲渡所得又は短期譲渡所得を有するときは、特別控除額を控除して得た額を用いて保険料を決定する。翌年の介護保険料が高額にならないための措置。
- ② 第8期（令和3～5年度）の介護保険料については、第7期と同額の年額6万8355円（月額5696円）とする。また、介護保険法施行規則の一部改正に伴い、介護保険料の第7～9段階の合計所得金額の基準が引き上げられた。

### ピックアップ③

#### 「熊野防災交流センターの設置及び管理に関する条例」を可決

平成30年豪雨災害の教訓から、町の中央、東部、西部の各地域に整備する防災拠点施設整備構想に基づき、本年6月にオープンする熊野東防災交流センターの設置及び管理運営について必要な事項を定めた。

##### ◎条例の主な内容

- センターの位置 熊野町初神三丁目11番13号
- センターで行う事業
  - ① 防災教育の推進に関する事業
  - ② 自主防災力の向上の推進に関する事業
  - ③ 防災資機材及び非常食等の備蓄に関する事業
  - ④ 地域住民のコミュニティ活動の推進に関する事業
- 各室の使用料 くまの・みらい交流館の料金に準じて設定。ただし、防災教育の推進のために使用するとき等は免除される。

### ピックアップ④

#### 令和2年度一般会計補正予算（第9号）

歳入・歳出とも1億2176万2千円の減額

総額125億4792万6千円に

##### 主な補正予算の内容

- ① 庁舎の新型コロナウイルス感染症予防対策（空調工事）1億5000万円
- ② 新型コロナウイルスワクチン接種事業 6905万円
- ③ 頑張る飲食事業者応援事業の町負担金 540万円
- ④ 筆の里工房周辺整備事業（国の補正予算） 9343万円
- ⑤ 町道福垣内二反田前地線、町道三村岡隠田線、町道城之堀線改良工事等の道路新設改良 2569万円
- ⑥ 小中学校感染症対策として電子黒板等の購入 6389万円
- ⑦ 第二小学校特別支援学級の改修等 420万円

### ピックアップ⑤

#### 主な質疑

##### ピックアップ②

Q. 精神障害者医療費の支給対象者は何人いるのか。対象者への制度周知の方法は。

A. 対象者は6人。町広報、ホームページに掲載するほか、対象者には直接郵送で知らせる。また、翌年度の手続について、今年度支給対象となった人は手続き不要で、受給者証を送付する。対象とならなかった人には、翌年7月に申請の勧奨通知を郵送する。

##### ピックアップ③

Q. 第8期の介護保険料が今期と同額とのことであるが、約7億円ある準備基金の取崩を増やせば、介護保険料を下げる事ができるのではないか。

A. 介護保険料は、今後3年間の給付費の見込み、介護認定率、人口推計等をもとに算定する。本町は、これから後期高齢者が急速に増加し、介護給付費が大幅に増大していく。介護保険料の大幅な上昇が見込まれるが、準備基金を計画的に取り崩すことにより、今期と同額に抑えた。

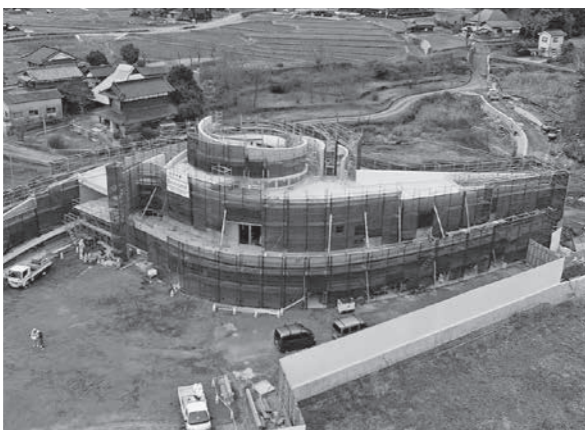


▶シルバリーハビリ体操の様子

##### ピックアップ④

Q. 熊野東防災交流センターの備品購入について、電気備品は落札されたが、「その他の備品」は落札できなかったと聞いた。入札不調となった「その他の備品」の入札はいつ行うのか。

A. 3月末に入札し、センターの完成までに調達できるようにする。



▲建設中の熊野東防災交流センター

##### ピックアップ⑤

Q. 「頑張る飲食事業者応援事業町負担金」540万円は54事業者分か。

A. 対象事業者77事業者の7割に当たる54事業者分の予算を計上している。

# かけがえのない我が熊野町の

## 気になる5件をピックアップ



# あなたが、気になる「質問」はありますか？

## 質問議員8名 質問14項目

# 田政を問う

皆さんの「くまの」にかかわることを、議員が質問をしました。

その他の町行政	安心・安全	生活環境	産業観光	道路・交通	健康・福祉	子育て支援・教育
---------	-------	------	------	-------	-------	----------

議員名	質問項目	議員名	質問項目
中島議員	P9 GIGAスクール構想の準備状況は	竹爪議員	P10 コロナ禍で不登校の状況とその対応は
中島議員	P10 コロナ禍での子育て支援の強化を	沖田議員	P11 熊野トンネル無料化後の状況は
沖田議員	P11 熊野トンネル無料化後の状況は	沖田議員	P12 熊野トンネル無料化後の状況は
沖田議員	P12 熊野トンネル無料化後の状況は	沖田議員	P13 ハローズの出店についてどのように考えているのか
沖田議員	P13 ハローズの出店についてどのように考えているのか	民法議員	P14 防災行政無線のデジタル化。町民の反応は
民法議員	P14 防災行政無線のデジタル化。町民の反応は	中島議員	P15 子どもたちが遊ぶ遊具を無くさない取り組みは
中島議員	P15 子どもたちが遊ぶ遊具を無くさない取り組みは	水原議員	
水原議員		荒瀧議員	
荒瀧議員		荒瀧議員	

※ 紙面の関係により、質疑の一部のみを掲載させていただいています。また、分かりやすい紙面にするために、趣旨が変わらない程度の編集を行っています。なお、熊野町議会のホームページ (<http://www.town.kumano.hiroshima.jp>) から、一般質問の全ての内容を視聴することができます。

### 子育て支援教育

#### Q GIGAスクール構想の準備状況は



中島 数宜 議員

A 〈教育部長〉

4月の開始に向け、ICT端末とネットワーク環境の整備は完了した。

〔Q1〕 児童生徒1人1台の配備は完了したようだが、教職員の配備を含めた配備台数は。

〔A1〕 教職員の配備も含め、熊野町で2200台を配備した。

〔Q2〕 端末の管理はどのように考えているか。

〔A2〕 原則、学校内での使用を想定している。各クラスに「充電保管庫」を設置し、保管状況を担任が適切に管理していく。

〔Q3〕 各家庭への持ち帰りは考えているか。

〔A3〕 現時点では、まずは学校での使用に慣れた後、学年毎に段階を

追って自宅への持ち帰りを考えている。

〔Q4〕 教員の具体的な研修と、ICT支援員の活用はどのように考えているか。

〔A4〕 教員への事前研修は3月までに3回実施した。今後、各小中学校で主体的に校内研修を進める。

ICT支援員については新年度から学校に派遣し、円滑な導入に向け取り組みとしている。



▶ タブレット端末を活用した授業

#### Q コロナ禍で不登校の状況とその対応は



竹爪 憲吾 議員

A 〈教育長〉

適応指導教室の新設等、家庭と連携を取り、指導を進めている。

〔Q1〕 不登校の状況は、以前に比べ小学生が増加しているようだが。

〔A1〕 全国的にも、小学生の不登校は増加傾向。

〔Q2〕 不登校の原因で最も多いのは。

〔A2〕 夜間のゲーム、スマートフォンの使用で、昼夜が逆転し朝起きられないことによる。

〔Q3〕 家庭との連携は。

〔A3〕 スクールソーシャルワーカーにより、環境改善に向け保護者、本人と接触、担任教員も連携し、自宅訪問等を行っている。

〔Q4〕 新設された校外適応

指導教室の取組内容とその成果は。

〔A4〕 学校生活への復帰、社会的な自立を目的として、学習支援や手話講座、体操教室などの体験活動、教育相談を行っている。これまでに、小中学生10名が利用し、今では、保健室や別室登校ができています。

〔Q5〕 不登校は、高校進学やその後の人生も左右すると思うが、小・中・高での連携した対策はとられているか。

〔A5〕 月に一回会議を開き連携を図っている。中学校で不登校であった生徒は進学しても改善が難しい。高校の選択肢も増えてきており、将来の生き方についても寄り添う進路指導が重要と考える。



沖田 ゆかり 議員

### Q コロナ禍での子育て支援の強化を

A 〈町長〉  
支援が必要な家庭へ相談員が訪問している。

〔Q1〕 乳幼児医療費の助成拡大については、2年後の令和5年に中学3年生までの拡大を検討したいとのことだが、コロナ禍で医療費の負担が増えているのにコロナが収束してから手を打つのでは遅いのではないか。

〔A1〕 少し検討させていただきたい。



〔Q2〕 乳幼児医療費受給者証の更新については、役場窓口に来庁しなくても手続きができるような取り組みをされているのか。

〔Q4〕 支援ニーズの高い子どもを見守り、必要な支援につなげることができる体制の強化を推進するべきでは。



〔A2〕 令和3年1月からは自動更新に切り替えている。

〔Q3〕 児童虐待相談対応件数は、

〔A3〕 令和元年度が36件、令和2年度が64件と2倍近く増えている。

### Q 〈沖田 ゆかり 議員〉 コロナ禍での母子保健の機能強化を

A 〈町長〉  
保健師が丁寧な面談を心がけ、不安の解消に努めている。

〔Q1〕 海田町や坂町では、不育症治療費を1年度あたり30万円を上限として助成されている。熊野町においても取り組んでいただけませんか。

〔A1〕 調査し考えていく。

〔Q2〕 国では多胎児を妊娠された方へ妊婦健康診査の費用を補助する制度の創設を検討されており熊野町においても取り組んでいただけませんか。

〔A2〕 制度改正も併せて研究していく。



〔Q3〕 産前産後ヘルパー派遣事業についてのコロナ禍での支援は。

〔A3〕 令和2年5月から、通常一回につき千円の利用料を、県の補助金を活用し一回500円にしている。



〔Q4〕 産後ケア事業については利用できる施設が安佐南区の助産院のみとなっていたため、熊野町から利用しやすい場所の施設を要望していたが検討されたのか。

〔A4〕 令和3年度は3か所増やして合計4か所対応できるよう協議している。

### 健康福祉



民法 正則 議員

### Q 新型コロナウイルスのワクチン接種に向けた取り組みは

A 〈町長〉  
円滑な接種に向けて準備を進めている。

〔Q1〕 ワクチン接種の開始時期、接種場所、スケジュールは。

〔A1〕 接種は、国からのワクチンの配分を受けて開始する。接種会場は、集団接種の場合は町民会館を中心に行い、ワクチンの配分量によっては、高齢者施設の入所者への接種や各医療機関での個別接種を先行する。スケジュールは、高齢者、基礎疾患を有する方や高齢者施設の従事者、一般の方の順となる。

〔Q2〕 かかりつけ医が町外の場合は、集団接種で受けることになるのか。

〔A2〕 基本的には、町内の医療機関が集団での接種となる。基礎疾患がある方は、特例として

住所地以外のかかりつけ医でも接種できる。

〔Q3〕 接種希望者が集中した場合の対策は。

〔A3〕 希望者は必ず接種できるということを周知し、円滑な接種への協力をお願いする。

〔Q4〕 接種券を発送する際に、接種場所、接種時期もお知らせできるのか。

〔A4〕 確定していればお知らせしたい。ホームページや広報への掲載、郵送でのお知らせも考えている。ご不明な点や、ご不安な点があれば、コールセンターにお問い合わせいただきたい。

### 道路交通

### Q 熊野トンネル無料化後の状況は

A 〈町長〉  
広島熊野道路や県道矢野安浦線の矢野峠での混乱はなく、町民の利便性が向上した。

〔Q1〕 無料化後、通行車両の増加状況や周辺の環境変化は。

〔A1〕 矢野安浦線では6割減少の1万1700台、広島熊野道路は2倍の1万5800台で、交通量合計は変化がない。騒音や排気ガス等の環境への大きな影響もない。町内での朝夕の渋滞には今後も注視していく。

〔Q2〕 豪雨災害後の復旧工事の影響か、大型車両の増加がみられるがトンネル内の排気ガス換気はどうか。

〔A2〕 大型車両の混入の割合は3%程増加しているが、車両の性能の向上や、自然換気が可能という結果があり問題

ないと伺っている。

〔Q3〕 平谷交差点の直進車線の増加や町内の交差点改良により渋滞が解消されるのでは。

〔A3〕 平谷交差点では、一時的なピークはあるが大きな混乱は生じていない。町内の渋滞箇所を含めて、今後の交差点の交通状況を注視していく。

〔Q4〕 4月に大型商業施設が開店するが、郵便局前の交差点の状況は。

〔A4〕 信号機の設置は進んでおり、右折レーンも確保される。矢印の付いた信号で極力スムーズな流れを阻害しない構造になると考えている。



山野千佳子 議員



福垣内邦治 議員

### Q 県道の渋滞に伴う町道の安全対策は

A 〈町長〉  
生活道路への交通流入に対して安全対策等を実施する。

〔Q1〕  
阿戸別れ交差点の左折レーン新設、横断歩道移設の要望を県へ。

〔A1〕  
交差点改良は、次期県道整備計画に位置づけられる予定であり早期整備を要望する。将来的には、都市計画道路の接続など、県や公安委員会と連携して取り組む。

〔Q2〕  
町道の安全対策への対応として、速度規制標識の改良、路面舗装は。

〔A2〕  
無料化前後令和2年10月、令和3年2月交通量調査についても随時データ公開を。

〔A2〕  
町道の全面的な拡幅等は財政的にも厳しく、速度規制標識は公安委員会のルールもある。



▶ 阿戸別れ交差点

町道管理として、より費用対効果の高い対策を行いたい。カラー舗装などは的を絞って適切に進めていきたい。無料化前後の交通量の調査は県で実施されており、県道の渋滞の解消に向けて、交通量の把握など、引き続き県へ働きかける。

## 産業観光

### Q 〈民法 正則 議員〉 ハローズの出店についてどのように考えているのか

A 〈町長〉  
新たな雇用が100人を超え、町の活性化に期待。

〔Q1〕  
ショッピングモールの進出を町としてはどのように捉えているのか。

〔A1〕  
大規模商業施設の進出は購入店舗の選択肢が増えることで町内の消費拡大や雇用機会の増加が期待される。一方、商店街や小売店の経営に一層の困難さが増す懸念もあり、商工会を中心に小売店と大型店の共存共栄に向けた方策の検討がなされることを期待している。

〔Q2〕  
地域消費の活性化策について町はどのように考えているのか。地域経済応援クーポン事業を行ってみたいのか。

〔A2〕  
町内の消費全体の向上は町の活性化にとつ

て重要である。地域経済応援クーポン券事業等の実施については、地元経済界の意見等を伺いながら慎重に検討してまいりたい。

〔Q3〕  
郵便局付近から南下して県道瀬野野線までの県道完成はいつ頃か。

〔A3〕  
6月末頃に完成すると県から伺っている。

〔Q4〕  
歩行者等の安全面はどうなのか。

〔A4〕  
オープン時はもちろんその後の状況によっても交通整備員を配置するなど、歩行者の安全面に配慮した対応をすると事業者から伺っている。

## 生活環境

### Q 〈竹爪 憲吾 議員〉 コロナの影響によるごみの対策は

A 〈町長〉  
ゴミボックスの新設や延命化を図るなどして、周辺の環境の保全に努めていく。

〔Q1〕  
コロナの影響によるごみの変化は。

〔A1〕  
排出量全体では、昨年2月から6月に増加、大型ごみは5、6月が突出して多い。

〔Q2〕  
環境センターへの直接搬入はどうか。

〔A2〕  
昨年3月から増加傾向にあり、前年比約4割増加している。

〔Q3〕  
住民側のごみの出し方に問題があるのではないのか。その対策は。

〔A3〕  
不分別や、収集後のごみ出し等、ルール違反があり、ごみパトロールを行い、状況を把握し、収集しなかつたごみには警告シールを貼り、指導している。

工期が遅れた理由は、また、周辺町道の対策に町の誠意を求める。

〔A1〕

本年3月末までに町道昭和線まで開通予定であったが、6月末予定に変更となった。原因は平成30年7月豪雨災害復旧工事の最盛期と重なり資材及び人手が不足したことによる。また、周辺の交通動向を注視し、関係者と連携を図る。



▲ 県道矢野安浦線道路改良工事

〔Q4〕  
ゴミステーションの数とその管理と今後の対策は。

〔A4〕  
町内560か所設置。軽微な修繕は地域の方にお願ひし、大きな修繕は町が対応している。毎年8から9基ボックスを新設しており、既設の延命化を図る。

〔Q5〕  
整備不良のボックスがあるが、ゴミステーション整備事業補助金の周知不足や、補助制度に不備があるのでは。

〔A5〕  
自治会へは周知を図っているが、住民にもホームページ等で知らせたい。補助制度の運用と実情が乖離していることに関しては、規定の見直しを検討したい。

### 安心安全

**Q** 〈中島 数宜 議員〉  
防災行政無線のデジタル化。町民の反応は

**A** 〈町長〉  
一部地域で聞こえにくくなった等の意見を聞く。スピーカー方向等の調整を行う。

**〔Q1〕**  
屋外設置スピーカー設置計画時と、完成後の音声伝達範囲の違いは。

**〔A1〕**  
計画時の音声伝達範囲に近い状況だが、地形や、建物などの影響や、スピーカーの角度、方向により、音声伝達範囲が確保されていない場所が確認されている。

**〔Q2〕**  
戸別受信機の電波の届かない地域はどこか。

**〔A2〕**  
初神、新宮、平谷の一部や鉄筋コンクリート造りなどの建物で電波が受信できない状況が確認されている。

**〔Q3〕**  
その対策は。



▶ 屋外設置スピーカー

**〔A3〕**  
高性能スピーカーに変更する等の対策を進める。また、戸別受信機で受信できない地域は、一定の条件ではあるが、外部アンテナの無償化を検討している。

**〔Q4〕**  
イエローゾーン等で行政無線が利用できない場所があつてはならない。あれば最優先で対策を行うべきである。

**〔A4〕**  
携帯電話、スマートフォンで見える登録制メールや、防災アプリ等、複数の情報伝達手段を整備しているのので、町内放送以外の利用もお願いしたい。

### その他の町行政

**Q** 〈荒瀧 穂積 議員〉  
我々には無限責任。遺族に反省をどう伝えたか

**A** 〈町長〉〈総務部長〉  
命を守り切れなかった反省に立ち、許される限り葬儀に参列しお悔やみを伝えた。

**〔Q1〕**  
「町民の命と暮らしを守る」ことは、我々の無限責任である。当日その時、町内では何が起こっているかわからず防災計画もマニュアルも機能しなかったと思う。今まで、何が原因で12名亡くなったか質問したが言い訳のみである。

**〔A1〕**  
町長は、「反省している」とのこと。どのようにその気持ちを遺族に伝えたか。  
尊い12名の命を土砂災害から守り切れなかった反省に立ち、許される限り葬儀に参列しお悔やみを伝えた。一昨年の犠牲者追悼式でも防災・減災対策を不断に見直し、町民と共に安全で安心なまちづくりに尽力すると伝えた。



▶ 平成30年7月豪雨災害追悼献花(令和2年)

遺族からは、それぞれ状況や立場、思いは違い悲しみや寂しさは未だ心の中から消えないこと、家庭内での防災への取組みが十分でなかったと悔やまれていた。

**Q** 子どもたちが遊ぶ遊具を無くさない取り組みは

**A** 〈町長〉  
法令点検や定期点検を行い安全管理に努めている。



水原 耕一 議員

**〔Q1〕**  
ここ5年間で、遊具が無くなった公園は、何か所あるか。

**〔A1〕**  
熊野団地の「坊主山緑地」と町民グラウンドに隣接する、川角地区の「冒険広場」の2か所。

**〔Q2〕**  
遊具を無くさないための取り組みはしているか。

**〔A2〕**  
定期点検を行い撤去する状態に至る前に修繕をしている。

**〔Q3〕**  
町内の小さな公園をみると、古い遊具が一つしかない所がある。これでは遊ぼうと思う気持ちになれない。変えていく必要があるのではないか。

**〔A3〕**  
子育て支援策にもつながる。補修や撤去の際は遊具の変更について考える。

**〔Q4〕**  
コロナ禍の中、遊具が無くなるとみらい交流館等の公園に集中してしまい、密の状態の中遊ぶ事になる。「冒険広場」等に、遊具再設置はできないか。

**〔A4〕**  
住民の方のニーズを、今一度勘案しながら検討していく。



▶ 遊具のなくなった冒険広場

**Q** 〈荒瀧 穂積 議員〉  
藤本元副議長が行政犯。町の被害は

**A** 〈町長〉  
当該業者(株)ジョイとは取引がない。

**〔Q1〕**  
藤本哲智元議員は、江田島市ごみ袋入札で平成30年本町副議長現職時と令和元年に談合した。令和2年談合罪の行政犯で50万円の罰金を広島簡裁に納付した。

**〔A1〕**  
行政の執行業務を妨害したわけである。再発防止のため呉市議会との連携を提案する。本町との契約で不利益はなかったか。

**〔Q2〕**  
当該業者は、(株)ジョイと思われる。本町と取引はない。

**〔A2〕**  
平成21年藤本氏も委員であった本町建設産業委員会は、仙台のごみ袋製造会社を行政視察した。ごみの有料化を考えていたのか。

**〔A2〕**  
考えていない。

**〔Q3〕**  
令和元年呉市議選で町長は藤本氏を応援したか。

**〔A3〕**  
応援には出向いた。呉市と広域連携で良好な関係を築きたいとの考えで判断した。





# 常任委員会活動報告

次のとおり、各常任委員会が開催され協議をしました。

## ○総務厚生委員会

- 開催日 令和3年3月23日(火)
- 協議内容
  - ・町内の新型コロナウイルスワクチン接種について
  - ・意見交換会について



## ○文教委員会

- 開催日 令和3年3月24日(水)
- 協議内容
  - ・熊野町総合教育会議について
  - ・その他：意見交換会について



## ○産業建設委員会

- 開催日 令和3年3月18日(木)
- 協議内容
  - ・意見交換会について
  - ・その他

# 永年の功績により受賞！ ～自治功労者等表彰～

議員在職25年以上として、山吹富邦議員が 広島県町村議会議長会から、また、議員在職15年以上として、大瀬戸宏樹議員が 全国町村議会議長会からそれぞれ表彰を受けられました。



▲大瀬戸 宏樹 議員



▲山吹 富邦 議員

## 追跡

# ありやあ どうなったんかいの？

No. 5

第5弾は「人口減少対策」です。このことについては、これまで多くの議員が質問してきました。国の推計では、令和12年に約19,700人、令和42年には約12,200人となる見込みです。この人口減少に本町ではどう対応するのかをたずねました。

平成28年3月に策定した「熊野町人口ビジョン」では、令和2年の目標人口を23,800人とし、人口減少対策として、「将来も本町に住み続けたい」という希望の実現や、若い世代の本町への移住推進などに取り組んできました。

移住体験施設の整備  
(くまの・こども夢プラザ内)

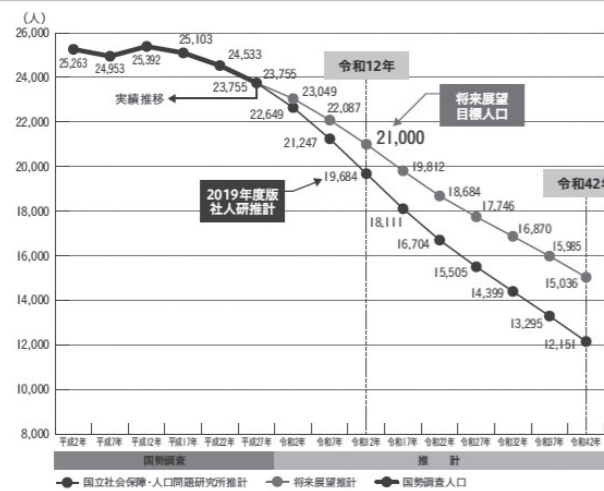
「住むならくまの」定住応援助成金

アクセス道路の改良、  
企業誘致・雇用の創出

など

令和2年度の国勢調査人口は、22,844人(速報値)となっており、目標人口を956人下回っています。このように、急速な人口減少に歯止めがかかっていないことから、令和2年10月に「熊野町人口ビジョン」を改定し、新たな将来展望に基づく施策を推進していきます。

## 改定後の熊野町の人口の将来展望(人口ビジョン)



令和2年10月に改定した将来展望(人口ビジョン)では、令和12年の目標人口を21,000人とし、令和42年まで15,000人台の維持をめざします。将来展望を実現するため、2つの基本視点を設定し、「第2期熊野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、次の施策について重点的に取り組みます。

- (1) 豊かな人づくり
- (2) 暮らしの安心・安全づくり
- (3) 協働の地域づくり
- (4) 確かな地域ブランドづくり
- (5) 本町におけるSociety5.0社会の実現



将来展望(人口ビジョン)を実現するための2つの視点

### 基本視点

- ① 町民の定住及び町外の方の移住に関する希望を実現します。
- ② 若い世代の出産、子育てに関する希望を実現します。

## 今月の表紙

「こに克こ」をキャッチフレーズに掲げた我々熊野空手スポーツ少年団は空手道の技術を身に着け体力作り又精神力を養い自分自身への限界に挑戦しています。熊野空手スポーツ少年団は平成18年には「文部科学大臣表彰」を頂き指導者も心強い励みにも成っています。稽古日は(火・水・木・金・土)何れも19時から21時各学校の体育館で行っています。子供達には友達を大切にしてください。そして厳しくまた楽しく和気あいあいと稽古に励んでいます。

代表指導者

TEL 082-854-1318  
越智 民雄



# 令和を生きる君たちへ



## ベビーマッサージでお母さんとスキンシップ

〔くまの・こども夢プラザ（ほっとる一むベビー事業）にて〕



- A**
- ・室内で遊べる場所
  - ・子どもを連れて行ける駐車場の広いカフェ
  - ・街灯と防犯カメラを増やしてほしい
  - ・大きな室内遊具
  - ・大型遊具のある大きな公園（テーマパーク）
  - ・産婦人科
  - ・給食センター

**Q**  
熊野町に  
あったらいいな…

- A**
- ・健康な子
  - ・元気な子
  - ・優しい子
  - ・明るい子
  - ・仲良くできる子
  - ・心の清らかな子
  - ・人とのつながりを大切にする子

**Q**  
どんな子どもに  
育ててほしい？

取材に協力していただいた赤ちゃんのお名前： りんか 濃雅ちゃん、とうじ 統道くん、さく 朔くん、ひま 陽真ちゃん、みつ 美月ちゃん、あまね 天寧ちゃん、はるき 悠輝くん、しゅう 稜生くん、ちひる 千宙ちゃん、ちさと 千聖ちゃん、いづき 羅月くん、りつき 立稀くん

取材／沖田

次の定例会は  
**6月8日(火曜日)**  
開会を予定しています

議会だより題字  
小田原正龍さん

表紙写真  
第三、第四空手  
スポーツ少年団



水原 耕一

五月晴れの空に、天高く舞う鯉のぼり達を、あちらこちらで見られる季節がやってきました。コロナの終息は、まだまだですが、少しでも前を向いて歩ければと思っております。今回の議会だよりは、令和3年度当初予算等を中心に作成しました。分かりやすく読みやすい紙面をモットーに、広報委員一同頑張っておりますので、手にとっていただければ幸いです。早くコロナ前の生活に戻れる事を願います。

あ  
と  
が  
き



「くまの議会だより」は再生紙と、認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。